



SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS

広  
報

わたむき

第 56 号

発行 綿向生産森林組合  
日野町大字村井1352  
発行責任者 山田 彰一

謹賀新年



新年明けましておめでとうございます  
組合員の皆様には良きお年をお迎えのこととお慶び申し上げます  
本年も何卒宜しくお願いいたします

### 組合長ごあいさつ

本年は午年です。午は成長や繁栄のシンボルとされ、縁起の良いものとされています。人間万事塞翁が馬ということわざにありますように、人生の吉凶禍福は、移り変わるものです。

現在の林業経営も、まさに厳しく難しい状況下にあります。挫けることなく役職員一丸となって取り組んでまいりたいと思います。

昨年は、作業道の整備も進めていただき、作業の効率化が期待される所です。また、企業とのパートナー協定での森林保全活動をはじめ、J-クレジットの活用とCO2削減にも取り組んでおります。

組合員の皆様には、水・空気など地球の生命を支えるのに不可欠な要素を育てている綿向の山々を誇りとし、尚一層のご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。

組合長理事 山田 彰一

## 組合の動き

### 菌山入札会

9月11日、恒例の菌山入札会を「預け札」入札会として開催しました。開札の結果、売上額は59,750円となり、昨年比でやや減少しました。

ご購入いただいた皆様に心より感謝申し上げます。



開札の様子

### サントリー事業(植生保護活動)

サントリーさんの植生回復事業では、今年度もシカの頭数を減らすために数か所、日野町猟友会さんによりワナが設置されました。今年度は10月までに16頭の捕獲でした。



囲いワナを確認中

### 日野まちなか歴史散策と秋の栈敷窓アートに協力

「日野まちなか歴史散策と秋の栈敷窓アート」において、『木エクラフト』や『綿菓子づくり体験』『伐倒体験』を実施し、協力しました。



令和7年10月19日(日)

組合事務所駐車場



『伐倒体験』



## 組合の動き

### 総代山林巡視

令和7年11月24日（月・祝）  
蔵王方面



恒例の総代山林巡視を開催しました。  
44名の総代の皆様に山の状況を確認していただきました。  
今年度は、蔵王方面においてサントリー事業の作業エリアを巡視していただきました。



「囲いワナ」「レフュージア※」の確認



「森林整備状況」の確認

※「レフュージア」…意味は「避難地」です。シカ柵で囲う事で、シカに食べられてしまう植物をシカから非難させて守ります。

### 綿向山森林整備の進捗状況について

令和6年4月より森林整備のため「綿向山登山道」を通行止めとし、入山を禁止にしております。作業は当初の予定より順調に進んでおり、作業範囲も拡大しています。

現在、森林作業道は7合目を通して「高落谷」付近まで完成しました。今後は森林作業道周辺において間伐作業進めていきます。

今後も安全確保のため、**「綿向山登山道」の通行止めおよび入山禁止を継続いたします。**ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。（森林整備は令和8年12月31日までの予定です）



## 東洋アルミグループ森林保全活動

琵琶湖森林づくりパートナーである東洋アルミ(株)様・東洋アルミエコプロダクツ(株)様が森林保全活動を実施されました。当日は好天に恵まれ、無事に怪我や事故もなく作業を終えられました。当日は79名参加され、植樹や枝打ち体験、木工クラフトなどを楽しまれました。



石楠花遊歩道周辺での植樹



枝打ち体験

### 森林認証更新審査



12月2日、日本森林技術協会による森林管理認証の更新審査を受けました。引き続き、町内1,044ha全区域の承認を維持し、搬出した木材はすべて「認証材」として販売可能です。

### 新春 門松飾り



今年は2年ぶりに、事務所玄関に門松を飾りました。12月の理事会終了後、役員全員で設置作業を行いました。



◀ 綿向生産森林組合HP